

第5回 3丁目班「防災懇談会」 報告書

災害時 在宅避難：ガス・水道・電気なし そんな時「みんなで防災クッキング」

日 時：令和元年6月16日（日）16時から18時

会 場：高尾台町会会館

出席者：28名（3丁目副会長、民生委員、班長・5名、町会役員・4名、ほか17名）

記録者：西村 恵（IDPT・つくるチーム）

防災クッキングを楽しもう：16時00分～17時20分

調理した料理で懇談しよう：17時30分～18時00分

防災クッキングメニュー

1. ジャムを使ったパンケーキ
2. さんま缶・さば缶とキャベツの煮物
3. レトルトで作るカレーにゆうめん
4. ひじきとコーンのなめ茸和え

（1） 講師・竹内陽子さんから内容・手順の説明が行われました。

参加者は、4テーブル（A・B・C・D）に分かれ、各テーブルに料理補助2名が配置されました。

（2） 調理開始

（3） 試食懇談後参加者の感想

Aテーブル

3丁目3班 山原さん 今日の参加で実際災害時には手際よくできそうです。
1丁目3班 中田副会長 ご自宅でも真空冷凍調理を試されており今日の参加でよりスキルアップしアイディアが湧きでてきました。

Bテーブル

3丁目3班長 田邊さん 子供たちだけでも簡単においしくできそう。
1丁目5班 天野さん ご近所の横のつながりがまた増え楽しくできた。

Cテーブル

3丁目2-1班長 我妻さん 今日のクッキングを参考に自宅でも考えてみようと思いました。
3丁目美化 安江さん 自宅がオール電化でカセットコンロの用意が無いため、早々に用意しようと思いました。

Dテーブル

3丁目2-2班長 村井さん 料理の知識をいかして今後の献立を考案したいと思います。
3丁目民生委員 兼盛さん 今日はお料理がとても楽しくできました。
自宅でもぜひ作ろうとおもいます。

(4) 懇談会を終えて

片岡町会長 今後、家の中にあるもので良いと思ったメニューがあればお知らせ下さい。
橋場さんより 防災を考えることを主旨に、このような集まる機会に何かをしようと参加しました。今回の災害時在宅調理実習は、わきあいあいと楽しくでき良かったです。
清水さんより 今回3丁目での開催で沢山の収穫があり、今後の2丁目1丁目での開催が楽しみになりました。

(5) 講師・竹内 陽子氏（防災士）所感

「2019年6月16日(日) 第5回防災懇談会を終えての所感」

今年度の防災活動は、築こう！非常時に助け合える「互近所」を！をテーマにしています。昨今、防災に対する備えがいろいろと伝えられていますが、大切なものの一つは、いざという時に、近しい人同士で助け合うということだと思います。

今回は、それが機能するような関係作りのきっかけとして、防災クッキングという調理体験をしました。

グループ毎に分かれて、皆さんで手分けをしながら料理を作るという体験は、それだけで会話をするきっかけになります。又、共同作業によりいろいろなアイデアも生まれるというメリットもあります。

事前に試作をしていたこともあり、当日は大変スムーズな進行だったように思います。
お世話頂きました皆さま、ありがとうございました。

現代では、それぞれが、職場や友人、趣味を通してなどいろいろなコミュニティをお持ちだとは思いますが、地域に住まうものとして、ここに互近所というコミュニティを、ぜひ加えて頂きたいと思います。

当町会は大所帯故の大変さもありますが、視点を変えると、人材の宝庫。
それぞれに得意分野を持つエース級の方々がいます。
そういう方々のお力を頂きながら、繋がりを大切にしていくことにより、より強固な防災組織となり、災害に強い町作りへと繋がっていくように感じました。





